

家族で子育て Q&A ⑪



Q 「ごはんよ」と言っても遊びをやめなくて、子供がなかなか言うことを聞きません。

A 5分ぐらい前に「もうすぐおしまいね」と予告すると、受け入れやすくなりますよ。

いつも大人の都合口で？

「ごはんですよ」「お風呂に入らなさい」「テレビはおしまい」

などと親御さんに言われると、直ちに受け入れ、次の行動に移れる子供のほうが珍しいでしょう。楽しいことを心の赴くままにするのが子供なので、すぐにやめられない「都合」があるのですね。

前もって「もうすぐおしまいね」と伝えておくと、心の準備ができ、お片付けモードに入りやすくなります。面白くなってきたところなのに、いきなり中断を指示されては、心を制御で

きません。大人もそうなので、から、子供はなおさらです。

期待感を持たせる

一番よくないのが、怒って「～しないなら、～してあげない」という言い方をする事です。「すぐ来ないなら、ご飯はありませんよ」と言われて、「いじわる」と言った子供がいま、確かに意地悪ですね。こういうやり方で子供を思い通りに動かそうとすると、まねをして友達にもやりかねません。

子供をその気にさせるコツとして、お母さんの言うことを聞くと「楽しいことがある」と思

わせたかどうかでしょうか。「もうお片付けできたの」「ごはんが温かいうちに座れたね」といった一言と、お母さんの笑顔でもいいのです。

ある母親は昔、外で遊んでいる子供に、「ごはんよ」と言つて、台所の窓から揚げたての天ぷらをほお張らせたそうです。とても楽しそうな光景で、今より時間がゆっくり流れていたのでしょうね。その子が食卓に急ぐ姿が見えるようです。

子供と向き合うには、ちょっとしたコツがあります。大人も遊び心を失わないで、一緒に楽しんだらどうでしょうか。